

パネルディスカッション

「交通・物流システムにおける乗り心地の向上と技術的課題」

開催趣旨

本パネルディスカッションは、交通・物流分野における乗り心地の向上と技術的課題、およびその関連技術について課題やトレンドを共有、議論する場として開催します。自動車、鉄道および船舶の各分野における乗り心地とその関連技術について講演者から紹介していただきます。その後で、聴講者を交えた総合討論を行うことで、分野間の知識の共有を図るとともに議論の更なる深度化を行います。

開催日時： 8月27日(水) 13:20-15:20

会場： 琉球大学 千原キャンパス 講演室 8(1-118室)

プログラム

(1) 開会挨拶, 趣旨説明 13:20-13:25

埼玉工業大学 工学部 機械工学科 教授 皆川 佳祐

(2) プレゼンテーション 13:25-15:05

13:25-13:45 講演「快適性の再考:人間-機械系における“感じ方”を設計に活かす
実践的アプローチの提案」

上智大学 理工学部 機能創造理工学科 教授 竹原 昭一郎

13:45-14:05 講演「電気自動車の乗心地の課題と対応技術」

トヨタ自動車 第1シャシー開発部 プロフェッショナルパートナー 香村 伸吾

14:05-14:25 講演「自動車の乗り心地向上に関する制御技術」

日産自動車 総合研究所 EVシステム研究所 鈴木 卓馬

14:25-14:45 講演「鉄道車両における乗り心地向上の取り組み」

鉄道総合技術研究所 車両運動研究室 主任研究員 石栗 航太郎

14:45-15:05 講演「船舶の乗り心地向上技術と効果の評価法」

海上技術安全研究所 流体性能評価系 耐航性能研究グループ長 黒田 貴子

(3) 総合討論 15:05-15:20

各講演者および聴講者によるフリーディスカッション

※ 本企画は日本機械学会の交通・物流部門との分野連携企画として実施するものです。